

西城中学校 城辺中学校
福嶺中学校 砂川中学校

閉校式



去る3月7日(日)に城辺地区の「城辺中学校」・「福嶺中学校」、27日(土)には「砂川中学校」・「西城中学校」の閉校式が、厳粛な雰囲気の中挙行されました。

城辺地区の中学校は昭和23年に「城東中学校」「城南中学校」の創立から、翌年「城辺中学校」「福嶺中学校」「砂川中学校」「西城中学校」へと分離独立し、73年という長きにわたる歴史を刻み現在に至っています。

学校・保護者・地域が一致団結し、それぞれ切磋琢磨しながら輝かしい歴史と伝統を築き、多くの優秀な人材を輩出してきました。

思い出深き母校の閉校に、同窓生の皆様におかれましては一抹の寂しさを感じる所であると思いますが、4校が閉校になりましても、これまで築いてきた歴史と伝統は人々の心の中に刻み込まれ、今を生きる子ども達によって新城東中学校へ引き継がれます。

これまで学校を支えて頂きました皆様には、今後とも城東中学校で学ぶ生徒をこれまでと同様に地域の宝、宮古島の宝として温かく見守り育てていただきますようお願い申し上げます。



ありがとう
西城中の記憶
73年の感動と絆
いつまでも



パニパニ☆スクール

今回のパニパニ☆スクールは
久松中学校をご紹介します！

久松中学校 コロナ禍での自己実現

本校、久松中学校3年生47名をカラーで表すと、虹色だといえるでしょう。一人一人が、それぞれの色、個性を發揮し、全体として大きくまとまり輝いている虹色です。

集団として成長できるための鍵となる、支持的風土が醸成され、よりよい人間関係が形成されて、主体的に学習に取り組んできました。

お互いがドリームサポーターとなり、放課後の教室は、友情から生まれる先生が現れ電子黒板を活用した、学び合いが自主的に行われていました。

その結果、全員第一志望校に合格を果たすことができました。進学先は、1都1府3県 11校にもまたがりました。また、4月7日に行われた高校入学式では、島内2校で新入生代表挨拶をしました。校庭の庭には、大きな桜が咲きました。(感謝)



城東中学校開校式



城辺地区統合中学校「城東中学校」の開校式典が令和3年4月1日(木)、新しい制服に身を包んだ新入生も参加し開催されました。はじめにオープニングセレモニーが、新校舎中庭の交流広場にて行われ、参加者全員による校歌斉唱、「5・4・3・2・1」のカウントダウンにあわせ関係者によるテープカットが行われました。

つづいて城東中学校の飛躍・飛翔の期待を込め、数十羽の鳩が大空へ羽ばたきました。

その後、会場を体育館に移し開校式を行いました。式では主催者を代表し、市長・教育長・学校長のあいさつ、市議会副議長・県教育庁宮古教育事務所長より祝辞を賜り、保護者・生徒があいさつを述べられました。

また、式典では校章の原画を制作した川満千晴さん、補作の友利尚子教諭、下地早紀教諭、下地亜子さんの紹介、校歌の作詞者 高里尚安さん、作曲者 嘉手苺美智恵教諭へ大城教育長より感謝状の贈呈も行われました。城東中学校の発展を改めてお祈り申し上げます。